

◇ 令和3年度指定管理者事業評価書

| 施設名 | 南笠東まちづくりセンター | | 指定管理料(収入) | 利用料金 | 支出 | 経理の状況 | 施設運営の方針 | |
|----------|-------------------------------------|----------|-----------|-------------|----|-------------|---|---|
| 施設所管課 | まちづくり協働部 | まちづくり協働課 | 初年度 | 19,156,423円 | | 18,678,579円 | 予算に対する実績は、収入100.7%、支出は96.5%と、共に確実な予算執行ができました。 | 指定管理2期目の初年度は、「運営基盤の確立」を方針に据え、運営にあたりました。 |
| 施設HPアドレス | http://center.minamigasahigashi.jp/ | | 2年目 | 19,176,184円 | | 19,436,921円 | 予算に対する実績は、収入100.3%、支出は99.8%と、共に確実な予算執行ができました。 | 指定管理2年目にあたり「利用者を見据えた運営」を方針に運営にあたりました。 |
| 指定管理者名 | 南笠東学区まちづくり協議会 | | 3年目 | | | | | |
| 指定期間 | 令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 | | 4年目 | | | | | |
| 評価対象期間 | 令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日 | | 5年目 | | | | | |

| ●総合評価の基準 | | |
|----------|-------|------------------------------------|
| 5 | ☆☆☆☆☆ | 評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である |
| 4 | ☆☆☆☆ | 評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である |
| 3 | ☆☆☆ | 評価基準の最も多い評価が☆☆☆である |
| 2 | ☆☆ | 評価基準の最も多い評価が☆☆である |
| 1 | ☆ | 評価基準に☆が1以上ある |

| ○その他の項目 | |
|---------------|--------------------|
| 公募・非公募の別 | 非公募 |
| 使用料・利用料金制の別 | 使用料 |
| 指定管理者による運営開始日 | 平成29年4月1日 |
| 施設の供用開始日 | 平成29年4月1日 |
| 指定管理導入前の運営形態 | 供用開始と同時に指定管理者制度を導入 |

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

| ●指定管理者の総合自己評価… | ☆☆☆☆ | ●市(施設所管課)の総合評価… | ☆☆☆☆ |
|--|--|---|------|
| 年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) | | 事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) | |
| <p>まちづくりセンターは地域の諸団体が活動するまちづくりの拠点であり、また地域のサークルや団体が豊かな学びの場として活用する施設であることから、利用者の利便性を図り、温もりが感じられる施設運営を行います。</p> <p>施設管理目標(令和3年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者満足度 3.5以上(5点満点、10点換算で70点以上) 施設利用者数 12,000人/年間 ・登録利用団体数 16団体 職員研修への参加回数 1人2回(延べ10回)以上 | <p>最終結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 4.6点(5段階評価) 12,801人、16団体 1人 6.2回 参加(延べ31回) | <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用制限がある中でも、利用者満足度が向上するよう、利用者目線を意識した丁寧な対応を心掛けられた。また、職員研修を積極的に行い、必要な知識やスキルを習得して、センターの管理運営に繋がられた。</p> <p>その他、パートナー情報紙の定期的な発行、デジタルサイネージの設置により、積極的な情報発信に努められた。</p> <p>引き続き、利用者のニーズを的確に把握し、住民主体の多様な施設活用に努められたい。</p> | |
| 事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) | | 公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 | |
| <p>センターの運営にあたり、指定管理業務仕様書および地域まちづくりセンター運営ガイドラインに基づき、貸館、施設の維持管理、自主事業の各業務について基準以上の内容で実施することができました。</p> <p>①履行の確認 … 職員配置、職員研修参加回数(1人2回以上)、施設の保守点検、機器類の修繕、利用促進について適正に実施しました。利用者数については、新型コロナウイルス感染者の拡大により8月27日から9月末まで休館しましたが、年間利用者数12,801人と目標数を若干上回ることができました。</p> <p>②サービスの質の評価…コロナウイルスの関係で一部講座を中止、または延期をしましたが、やすらぎ学級、地域学習講座については計画どおり実施いたしました。自主教室の登録団体は計画どおり16団体が登録され、活動をされました。利用者アンケートにおいては、評価点4.6点と目標以上の評価を得ることができ、サービス面(質)でも良好に提供できました</p> <p>③サービスの安定性の評価…事業収益、事業支出とも予算対比で、収入は100.3%、支出は99.8%と執行率も高く概ね計画どおりの執行ができました。毎月の月次決算により予算の執行状況を把握し、経営状況、サービスの安定性の確認をその都度行いました。</p> | | <p>(応募状況等(非公募の場合は、非公募理由等))</p> <p>地域の活動拠点である地域まちづくりセンターを中心として、地域における関係諸団体と連携し、地域住民とともに地域のまちづくりを包括しているまちづくり協議会が知見と経験を活かし、発展的に管理・運営ができるのは現指定管理者以外にはなく、非公募による選定とした。</p> <p>(利用者数の状況等)</p> <p>地域住民を対象とした公的な役割が大きく、市場原理に左右されることは望ましくないことから、使用料金制としておりますが、利用者数の増加を目指し、地域の活動拠点等として利用していただけるよう努めていただいた。</p> | |

| ◇施設に係る主な指定管理業務 | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域まちづくりセンターの運営および維持管理に関すること。 ・草津市立地域まちづくりセンター条例第1条の設置目的を達成するための事業の実施に関すること。 | |

| ◆評価基準 | |
|-------|-------------------------------------|
| ☆☆☆☆☆ | 仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である |
| ☆☆☆☆ | 仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である |
| ☆☆☆ | 仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である |
| ☆☆ | 仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である |
| ☆ | 仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である |

| 貸館等に関する業務（仕様書P7～8） | | | | |
|--------------------|------------|---|-------------|--|
| 評価項目1 | 指定管理者の自己評価 | | 市（施設所管課）の評価 | |
| | 上半期評価 | センターの適正な管理運営を図るため、市の基準に基づいた職員配置(指定管理4名)を行いました。また、運営面の課題解決や職員間の意思疎通を図るため、月2回定期的在所内会議を実施しました。利用促進に向けて地域情報紙の発行や玄関にデジタルサイネージを設置し、センター事業や貸館状況、地域情報の提供に努めました。 | 上半期評価 | 仕様書の基準を遵守し、貸館業務をはじめとする管理運営について適切に実施された。職員間で情報を共有し、共通認識を持って業務に取り掛かっていただいた。また、安心して施設利用ができるよう、新型コロナ対策を講じられた。 |
| | ☆☆☆☆☆ | | ☆☆☆☆☆ | |
| | 下半期評価 | 施設の利用促進を図るため、地域情報誌の発行(年5回)やホームページを開設し、センター事業の案内や地域情報の発信に努めました。年間利用者数は目標を上回ることができました。職員研修については、1人あたり6.2回に及ぶ研修会に参加し、職務能力の向上に努めました。 | 下半期評価 | 上半期に引き続き仕様書等に定める基準を遵守し、適正に実施された。地域に密着したお知らせや講座開催等、地域情報紙の発行により定期的な情報発信が行われた。また、サロンスペースに図書や血圧計等測定器を設置することで、施設利用を促進された。職員研修については、積極的な参加により、業務に必要な知識の習得に努められた。 |
| ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | | | |

| 施設及び備品の維持管理等（仕様書P9～10） | | | | |
|------------------------|------------|--|-------------|--|
| 評価項目2 | 指定管理者の自己評価 | | 市（施設所管課）の評価 | |
| | 上半期評価 | 機器類の保守点検、維持管理業務については10種類と多岐に亘ることから、年度当初に専門業者に委託・契約し、年間維持管理計画を策定し進めました。6月には草津市から指導のあったファシリティーマネジメントに基づき、建物の年間点検を実施しました。合わせて修理が必要な不具合箇所を報告しました。 | 上半期評価 | 仕様書に定める基準を遵守し、設備点検や清掃を行うことで、事故なく安全な施設管理が行われた。また、駐車場や駐輪場が執務室から見えにくい位置にあるため、防犯カメラおよびモニターを設置し、適切に管理された。その他利用者用のスリッパを買い換えたり、本の貸出を行ったり、健康関連器具を設置するなど、利用者サービスの向上のため、創意工夫していただいた。 |
| | ☆☆☆☆☆ | | ☆☆☆☆☆ | |
| | 下半期評価 | 建設後23年経過し、設備や機器の故障が多いことから、その都度専門業者に修理を依頼し対応しました。特に空調機の使用冷媒R22が2020年で生産が終了するため、草津市と調整し、令和3年度に設計、令和4年度に工事実施の運びとなりました。その他の保守点検業務については当初計画どおり実施しました。 | 下半期評価 | 上半期に引き続き、仕様書等に定める基準を遵守し、事故なく安全な施設管理が行われた。年に1回のワックスがけにより、施設内がより美しく保てるよう管理に努められた。敷地・建物については、定期的に点検を実施され、適宜修繕等の対応をされた。 |
| ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | | | |

| センター条例第3条に掲げる事業の実施に関する業務（仕様書P10～11） | | | | |
|-------------------------------------|------------|--|-------------|--|
| 評価項目3 | 指定管理者の自己評価 | | 市（施設所管課）の評価 | |
| | 上半期評価 | 学区のまちづくり推進にあたり、まちづくり協議会を始め地域の各団体と協力し、課題解決に向けての取り組みや事業を実施しました。学びの場となる地域学習講座では、利用者ニーズを把握するためアンケートを実施し、良かったの回答が2講座平均で75%と高好評を得ました。 | 上半期評価 | 仕様書に定められた基準を遵守しながら業務を実施された。コロナ禍における事業の実施について、感染症対策を講じながら、地域コミュニティの活性化に繋がる取り組みを実施いただいた。また、地域まちづくりの拠点として、常に会議や話し合いの場が持てるよう、団体事務室を完備し、地域の方々が集まりやすい雰囲気づくりに努められた。 |
| | ☆☆☆☆☆ | | ☆☆☆☆☆ | |
| | 下半期評価 | まちづくりの推進については地域団体と連携をとるため、団体ごとのサポート役(担当者)を配置して進めました。地域の学びの場としてはやすらぎ学級や地域学習講座を開催しました。また、地域で作品作りをされている方の発表の場として1階サロン壁面を活用した作品展を年間を通じて10回開催し多くの方に来場いただきました。 | 下半期評価 | 上半期に引き続き、仕様書等に定められた基準を遵守し、多様な業務を実施された。自主教室等で制作された作品を展示することで、作品発表の場の提供を行うとともに、まちづくりの拠点であるセンターの活用につげられた。窓口アンケートを実施し、住民のニーズを把握した運営に努められた。 |
| ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | | | |

| 経営管理に関する業務（仕様書P12～13） | | | | |
|-----------------------|------------|---|-------------|--|
| 評価項目4 | 指定管理者の自己評価 | | 市（施設所管課）の評価 | |
| | 上半期評価 | 指定管理2期目で2年目の年度となり、順調に運営ができておりますが、年度当初に予算執行計画を立てると共に、月次決算を行い、予算執行や収支状況を確認し経営状況の把握に努めました。コピー・印刷サービスやゴミ袋の交換・販売等については、収入的には少額ですが、収入の確保に努めました。 | 上半期評価 | 組織の管理運営を適切に行われた。必要経費の削減および管理状況が把握できるよう、科目ごとの入力シートを作成され、常に適正な予算管理が行われた。 |
| | ☆☆☆☆☆ | | ☆☆☆☆☆ | |
| | 下半期評価 | 事業収益のうち指定管理料が主なもので、全体予算では予算額以上の収入を確保することができました。事業支出では、限られた予算を有効に執行するため、職員一丸となり工夫し、要望のあった空気清浄機の設置(1台)を行いました。予算執行率は99.8%で効率的な運営を行いました。 | 下半期評価 | 上半期に引き続き、仕様書等に定められた基準を遵守し、職員の配置や適正な経営管理に努められた。経営管理については、各項目ごとに毎月の実績をきちんと把握されており、収入・支出が明確に管理され、適正な予算執行を実施された。 |
| ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | | | |